



8月17日から23日までの7日間、市内の中学3年生51人が中学校英語体験事業でオーストラリアを訪れました。子どもたちは、身振り手振りを交えながら、授業で学んだ英語を使ってオーストラリアの人々と交流し、生きた英語を学んだり、異なる文化を体験して見聞を広げることができました。

こんなことしてきました！  
研修スケジュール

8/17	常陸大宮市出発、羽田空港～シドニー国際空港
8/18 ～ 8/21	ハイスクールでの授業体験、校外学習、ホームステイ
8/22	自然・文化学習（牧場体験）
8/23	シドニー国際空港～羽田空港、常陸大宮市到着

参加者に聞きました！研修で感じたこと

- ▶最初は不安がいっぱいでしたが、ホストファミリーの方がとても優しく受け入れてくださって、とても思い出に残るホームステイになりました。
- ▶ホームステイや学校でいろいろな方と話せたので、今後も海外の方とコミュニケーションがとれそうな気がしました。しかし、単語や簡単な英語はもっと覚えておけばよかったなと後悔しています。
- ▶初めての海外でしたが、日本との相違点を知れたり、初めて英語をネイティブの人と喋る機会ができて、とてもいい経験になりました。



- 1 技術の授業では、バディとともに1枚の銅板から花のメモスタンドを製作しました。
- 2 3 家庭の授業では、オーストラリアの伝統菓子、アンザックビスケット (2) とラミントン (3) を作って、美味しく食べました。
- 4 ブーメラン作成の授業では、オーストラリアの先住民アボリジニにちなみ、彩りよく色づけしました。
- 5 校外学習で動物園に行き、カンガルーやコアラなど、オーストラリアならではの動物と触れ合いました。
- 6 4日間の授業とホームステイを共にしたバディとの別れを惜しみました。